

【経営指標】

全体		基準年度 (令和元年度)	令和4年度実績	計画最終年度 (令和7年度)	令和4年度実績の評価
1	経常収支比率 (%)	97.4%	97.0%	98.3%	
2	医業収支比率 (%)	90.2%		92.2%	
3	(稼働) 病床利用率 (%)	77.0%	71.2%	81.5%	
4	後発医薬品使用割合 (%)	90.4%		90.0%	
5	1日当たり入院患者数 (人)	927人	824	956人	
6	1日当たり外来患者数 (人)	1,495人	1,411	1,531人	
7	1日平均入院単価 (円)	61,200円	71,503	64,390円	
8	1日平均外来単価 (円)	21,095円	23,334	23,569円	
9	実質的な資金残高	3,420百万円		1,948百万円	

宮崎病院		基準年度 (令和元年度)	令和4年度実績	計画最終年度 (令和7年度)	令和4年度実績の評価
1	経常収支比率 (%)	95.2%		98.4%	
2	医業収支比率 (%)	87.5%		92.9%	
3	(稼働) 病床利用率 (%)	74.0%		86.7%	
4	後発医薬品使用割合 (%)	85.2%		90.0%	
5	1日当たり入院患者数 (人)	396人		425人	
6	1日当たり外来患者数 (人)	705人		740人	
7	1日平均入院単価 (円)	61,252円		70,435円	
8	1日平均外来単価 (円)	21,546円		27,528円	

延岡病院		基準年度 (令和元年度)	令和4年度実績	計画最終年度 (令和7年度)	令和4年度実績の評価
1	経常収支比率 (%)	101.7%	105.0%	100.6%	施設基準の取得・維持に加え、在院日数マネジメント等を行った結果、医療機関別係数は前年度から上昇したところである。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、経常収支は前年度から減少したところであるが、高い経常収支比率を維持している。
2	医業収支比率 (%)	96.2%	91.1%	95.9%	委託料や光熱水費、給与費などの医業費用の増加により医業収支が前年度比3.4ポイント下がった。引き続き診療材料の共同購入品への切り替えなど積極的な経費削減など医業費用の削減させる取り組みを行うとともに、医業収益の拡大を図っていく。
3	(稼働) 病床利用率 (%)	78.7%	71.6%	81.6%	新型コロナウイルス感染症患者の病床確保のため、一部病棟をコロナ病棟としたこと等により、病床利用率が低下した。今後も在院日数短縮やバスの作成・ベッドコントロールなど効果的な病床利用に努めていく。
4	後発医薬品使用割合 (%)	96.0%	95.9%	90.0%	積極的に後発医薬品への切り替えを実施した結果、後発医薬品使用割合が90%以上(後発医薬品使用体制加算1の施設基準の要件)になった。
5	1日当たり入院患者数 (人)	305人	277	317人	新型コロナウイルス感染症の影響により、1日当たり入院患者数が減少した。
6	1日当たり外来患者数 (人)	422人	411	431人	新型コロナウイルス感染症の影響により、1日当たり外来患者数が減少した。
7	1日平均入院単価 (円)	70,233円	79,003	71,734円	新型コロナウイルス感染症の影響により入院患者数が減少した一方で、各種経営改善の取組の効果により、医療機関別係数が上昇し入院収益が上昇したことで、1日平均入院単価が増加した。
8	1日平均外来単価 (円)	26,084円	25,706	27,569円	新型コロナウイルス感染症の影響により外来患者数は減少したため、1日平均入院単価が減少した。外来化学療法室を10床から20床に拡充することとしており、化学療法の推進等により収益拡大を図っていく。

日南病院		基準年度 (令和元年度)	令和4年度実績	計画最終年度 (令和7年度)	令和4年度実績の評価
1	経常収支比率 (%)	94.8%		93.6%	
2	医業収支比率 (%)	85.6%		83.7%	
3	(稼働) 病床利用率 (%)	80.2%		76.1%	
4	後発医薬品使用割合 (%)	90.1%		90.0%	
5	1日当たり入院患者数 (人)	225人		214人	
6	1日当たり外来患者数 (人)	368人		360人	
7	1日平均入院単価 (円)	48,875円		51,000円	
8	1日平均外来単価 (円)	14,516円		15,582円	